

福島科学・工学・廃炉に関する国際メンタリング・ワークショップ

Joshikai in Fukushima 開催の御案内

2019年4月

原子力損害賠償・廃炉等支援機構

我が国においては理工系分野の人材の確保、とりわけ女性の活躍が低調であることが課題となっています。この課題の解決に取り組むことは、長期にわたる福島第一原子力発電所の廃炉を着実に進めるためにも重要です。そのため、原子力損害賠償・廃炉等支援機構(NDF)が福島県内で別途主催する第4回福島第一廃炉国際フォーラム(8月4日(日)~5日(月))に先立ち、我が国の理工系分野での女性の活躍を促進するための活動の一環として、福島をはじめとする全国的女子中高生の皆さんを対象に、国内外の理工系女性研究者等との交流を通じて科学・工学・廃炉への興味・関心を高め、将来の選択肢の一つとして理工系への進学を検討していただくことを目的として、福島科学・工学・廃炉に関する国際メンタリング・ワークショップ (Joshikai in Fukushima)を開催いたします。

記

1. ワークショップ名

福島科学・工学・廃炉に関する国際メンタリング・ワークショップ (Joshikai in Fukushima)

2. 開催時期

2019年8月2日(金)~3日(土)

3. 開催場所

福島県環境創造センター交流棟(コミュタン福島)

住所：福島県田村郡三春町深作 10 番 2 号 田村西部工業団地内

<https://www.com-fukushima.jp/>

4. 主催

原子力損害賠償・廃炉等支援機構 (NDF)

5. 共催

経済協力開発機構/原子力機関 (OECD/NEA)

6. 共同議長

室伏きみ子 お茶の水女子大学学長
Rosa Yang 米国電力研究所

7. プログラム (案)

【8月2日(金)】(10:00~17:00)

- ・開会・来賓挨拶
- ・キーノートスピーチ
- ・生徒へのオリエンテーション、メンターによる発表
- ・コミュニティ福島見学
- ・グループワーク
- ・一日目総括

[郡山市内宿泊、交流会実施予定]

【8月3日(土)】(10:00~13:00)

- ・キーノートスピーチ
- ・グループワーク
- ・報告セッション
- ・全体総括
- ・閉会挨拶
- ・昼食
- ・施設見学(希望者のみ)

※全プログラムを通して同時/逐次通訳あり。

※プログラムは4月時点のものであり、今後変更があります。

8. 参加

参加費は無料。また、参加生徒(本ワークショップはその開催趣旨により、女子生徒のみが対象となります。)については、参加に係る旅費、宿泊費を当機構より支給します。

なお、申し込み人数が会場の収容能力を超えた場合には、参加について調整させていただく可能性がありますのであらかじめご了承ください。

9. 問い合わせ・申し込み先

原子力損害賠償・廃炉等支援機構(NDF)国際グループ 野原・米山
東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館5階

TEL: 03-5545-7106 FAX: 03-5545-7116 MAIL: joshikai@ndf.go.jp

10. その他

本ワークショップの一部（開会挨拶、キーノートスピーチ等）はプレス公開となります。あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。また、インタビュー・取材等へのご協力に同意いただいた場合は、ご協力をお願いすることがあります。

また、本ワークショップ終了後の8月4日（日）に福島県富岡町文化交流センター「学びの森」で第4回福島第一廃炉国際フォーラムを開催いたしますので、ご都合がつくようであれば、ぜひ続けての参加についてご検討ください。なお、御参加いただける場合は、当機構において、いわき市周辺での宿泊施設の確保、宿泊施設までの交通費及び宿泊費を別途支給します。（当日のフォーラム会場への交通手段についても当機構で準備します。）